

江原深層水株式会社の紹介とビジョン

羅 春浩 (江原深層水株式会社 新製品開発部長)

1. はじめに

(株)江原深層水は、大橋グループの21世紀戦略新規事業として教育企業大橋、江原道、高城郡、日本のKIBIシステムが合併した官民合弁法人で、2006年3月に法人設立して12年を経過した信頼できる会社だ。

表1

Division	Daekyo Holdings	Gangwon-do	Goseong-gun	Crystal one
Equity ratio	62.21	14.29	16.36	7.14

2. 事業進捗状況

江原深層水は、差別化された独自のブランドであるセンネンドンアン(千年の間)発売し、国内初のプレミアムミネラルウォーター(PET)-宅急便システムを導入して訪問販売の営業を基礎とした、一般的な流通への拡張を図る。大企業との戦略的提携を通じた様々な製品を共同開発しB2CとB2Bのバランスのとれた成長を遂げている。

3. 工場設備の概要

- 建築面積：敷地面積：28,294 m²/延べ面積4,387 m²のオフィス、中央制御室、製品開発室、取水設備、水処理施設、給水設備、全工程の自動化システムの構築
 - 取水設備：最北端清浄海域江原道高城沖6 km、水深605 m、国内唯一シームレス鉄心被覆HDPEの管を使用取水(取水管の直径：外径350 mm/内径270 mm)は、毎日最大3,000トン取水
 - 水処理や生産設備SYSTEM：技術設備実証された先進技術と設備を導入(MF-R0-低温蒸発濃縮装置)製品容器を工場内で生産して、外部の移動なしに、一度完成品まで生産する設備とシステムに外部の汚染に根本的に遮断(Class 1000)

4. ビジネスモデル

飲料水海洋深層水「千年の間」をはじめとする機能性飲料、健康指向性食品までの生産ラインを拡大して総合食品ブランドに成長しており、中長期的に海洋深層水として活用した海洋レジャー事業、テーマパーク、淡水化システムの構築事業などに展開する予定です。また、海洋深層水の専門企業としての地位を確立して競争力のあるグローバル企業として跳躍を準備している。



図1 海洋深層水キムチと栽培と販売



図2 海洋深層水関連化粧品